

教職論2025 オリエンテーション資料

1 授業の目的及び主旨・到達目標

本授業は、教育職員免許法施行規則で定められている「教職の意義及び教員の役割・職務内容に関する科目」及び児童福祉法施行規則における「保育の本質・目的に関する科目」であり、今日の学校（園）における自らの教師（保育士）像を明確にして自己実現を図り、教職に対する情熱や使命感を高めることを目的としている。特に、教師（保育士）の職務内容を理解するため、講義や実習等を通して、教職についての認識を深め、教師（保育士）に求められる資質について考察する。なお、これからの教育に必要な資質は、全ての校種（保・幼・小・中・高・特）を知り、その連携の在り方を意識できることにある。授業の目的を達成するため、教職の意義や教員の役割、職務内容、チーム学校への対応等についての知識や理解を深めることを具体的な目標とする。また、学校（園）現場における教師（保育士）の職務を考える場（機会）を通して、自らの教職適性を確認し、教職への動機付けや教職課程の履修計画策定を行う。 なお、この授業は「異校種理解」も大きな目的であり、志望校種以外の実態を知ることが重要である。

2 授業計画

* 4月9日（水）新入生合宿研修にて事前周知（阪根）

（実習を核として）

（1）オリエンテーション 4月14日（月）

教職の意義①（学校現場の実態、今後の学校実習）

（阪根、湯地、田中）TA 北島

（2）チーム学校への対応①（小中連携、土曜日授業とは、実習準備：班活動①）

4月21日（月）（阪根）

（3）チーム学校への対応②（体験学習において、実習準備：班活動②）

4月28日（月）（阪根）

なお、5月2日（金）夜 実習準備（火曜の授業日：おもちゃPの活動に合わせて：希望班あれば）

5月10日（土）大内小学校実習（阪根、田中、北島）

(4) チーム学校への対応③ (実習の振り返り、地域連携)

5月12日(月) (前半阪根、後半田中)

(5) 教職の意義② (教職の使命と職務)

5月19日(月) (阪根)

(6) 教職の意義③ (小中高特の教員が置かれている現状、班活動③)

5月26日(月) (阪根)

5月31日(土) 引田小学校実習 (阪根、田中、北島)

(7) 職務内容① (実習の振り返り、小中高特の教員の職務内容と服務)

6月2日(月) (前半阪根、後半田中)

(8) 職務内容② (教育活動を考える：班活動④)

6月9日(月) (阪根)

6月14日(土) 白鳥小学校実習 (阪根、田中、湯地、北島)

(9) 職務内容③ (実習の振り返り、生徒指導と児童理解、いじめ対応を通して)

6月16日(月) (前半阪根、後半田中)

(実習を受けて、保育・幼児教育を切り口に)

(10) 教員の役割① (幼稚園教諭・保育士の制度的位置づけ)

6月23日(月) (湯地)

(11) 教員の役割② (幼稚園教諭・保育士の資質と能力)

6月30日(月) (湯地)

(12) 職務内容① (幼稚園教諭・保育士の役割と倫理)

7月7日(月) (湯地)

(13) 職務内容② (幼稚園教諭・保育士の専門職的成長)

7月9日(水) (湯地)

(教育課題を切り口に)

(14) 教育を考える① (教育課題の解消にむけて、今学校で)

7月14日(月) (前半田中、後半阪根)

(15) 教育を考える② (教育課題の解消にむけて、まとめ、授業評価)

7月28日(月) (阪根)

* 8月4日（月）予備日としておく。

【留意点】

（学校実習）

* 香川県東かがわ市立小学校（学校実習）に訪問…土曜日の午前中

（引率：阪根、湯地、北島、田中）

5月10日（大内小）、5月31日（引田小）、6月14日（白鳥小）の、いずれかの日に参加する。（割り当て）

引田小は5、6年はクラス単位、中学年以下は体育館

大内、白鳥小は体育館で一斉

* 東かがわ市の小学校実習の詳細はオリエンテーションで周知するが、実習における移動手段は「無料送迎バス」である。

〈朝7時40分大学集合、解散は12時30分頃〉

* 小学校実習の内容は、児童対象に「造形遊び」を行う。（体育館：但し、学校の事情から変更する可能性あり）

* なお、実習に参加できない（できなかった）学生のために、学校ボランティアの場を設定する。そのため、産学共同研究である「教職自主サークル（旧おもちゃ王国プロジェクト：学生主体の研究団体）」と連携して実施・運営する。

* 本授業では「学校実習」（校外実習）があることや、講義資料などのを、専用Webページに掲載しており、授業を補助している。

（教職論Webページ：阪根研究室で検索可能）

<http://sakane.g2.xrea.com/mysite1/entrance5.html>）



* 本授業は、鳴門パースペクティブにおける「教師としての構え」「教師として必要な基本的知識」に関連するとともに、学校実習をととして「教師として必要な基本的技能」「教師として必要な実践的指導力」を身に付けることを期待している。

3 履修上の注意事項

- ・ 講義はB101で行うが、演習や実習準備のため、別に教室を用意する。
- ・ 本講義は、教職への導入的授業である。そのため、初年次実習として、香川

県東かがわ市の土曜日授業（現地実習）に参加するが、状況によって時期や内容が変わることがある、その場合はシラバスを変更することがある。

- ・実習以降のボランティア参加を推奨する。

特に、部活動指導希望は、東かがわ市教委の制度がある。

- ・事前学習として1.5時間以上、事後学習として2.5時間以上の学修（予習・復習）を行う。ここでは授業で示された課題について、各自で調査・研究・探求する。

- ・また、実習課題であるについての教材研究や振り返りを10時間以上行う。

4 成績評価方法

- ・授業振り返りシートによる省察状況、ディスカッションやグループワーク、学校実習、レポートなど、授業への取組状況を踏まえて総合的に評価する。

なお、レポート課題は「保育・教育の意義を理解し、学校実習等の体験を振り返りながら、自らの教師としての姿勢について論述する。」

5 テキスト・参考文献…指定しない。

- ・参考文献（希望者のみ）

阪根健二著 『教師ほど素敵な仕事はない！ーいま届けたい子どもたちの伝言ー』 北大路書房（2009年）

教職課程シリーズ 『教職概論』 一藝社（2014年）

- ・その他の参考文献を適宜紹介する。また、授業資料は適宜配布する。

6 連絡先・オフィスアワー

オフィスアワーは月曜日の午後、メールで予約確認のこと。

ksakane@naruto-u.ac.jp（阪根）、hyuji@naruto-u.ac.jp（湯地）

ytanaka@naruto-u.ac.jp（田中）

* 月3, 4校時（オープンゼミ）が実施されています。（阪根ゼミ）

* また、火曜日18時から「教職自主サークル（旧おもちゃ王国プロジェクト：産学共同研究）」の定例会及び勉強会があるので、学校ボランティア希望者は、積極的に参加して欲しい。